

## 第2回京丹後市網野庁舎跡地活用構想検討会議での主な委員意見概要

資料1

| 項目        | 委員意見の概要   |
|-----------|---|
| 交流に関する意見  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あみラボに参加してくれた学生たちの想いが完成した後も広がって話し合えるような、rootsのような部活帰りに立ち寄れる場所が常設であれば。夜の町を明るくする意味でもいいと思う。</li> <li>・施設の稼働率を議論するうえで、利用ターゲットが地域住民だけなのか、移住者であるとか外部の方々で網野に来た人が自由に使えるとかある中で、工芸繊維大学のキャンパスは各大学の学生が自由に使えるようになっているので、そのように地域外の学生が利用できる施設もいい。</li> <li>・京丹後市で取り組んでいる「新たな地域コミュニティ」づくりの課題研究が出来るよう地域の方が集まれる、網野町の中央公民館のような場所になれば。</li> <li>・男女が気軽に集えるような場所。会話の場であるとかイベントが出来る場所。それをサポートしていける場所があれば。</li> </ul> |
| 賑わいに関する意見 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃行っている活動を発表する場所が少ない。小規模な形でも発表の場が出来ればうれしい。フリースペースといった形で柔軟な使用ができるようにしてもらいたい。</li> <li>・オンラインでのイベントが増えている中で、小さなグループだけでも講演会や動画が見ることが出来るスペースがあれば。</li> <li>・個室でなくても周りが気にならない程度で仕事出来るスペースがあれば。</li> <li>・兵庫県にある植村直己冒険館の子ども用のボルダリングや木で出来たおもちゃが素晴らしかった。島津連合区でも木材を使ったおもちゃで遊んでもらう取り組みをされているので、そういった活動をこの会議にも教えていただきたい。雨が降っても子ども達が遊べる場ができたらいい。</li> </ul>   |
| 観光に関する意見  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の構想が全体的に古墳をテーマにして作っていくのであれば、古墳の町としてももう少しコンテンツを入れていく必要があると感じる。今回の施設だけが古墳を模しているだけでは、町としての統一性が取れなくなってくる不安がある。</li> </ul>   |

| 項目          | 委員意見の概要  |
|-------------|--|
| チャレンジに関する意見 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事が生まれる、繋がる場所。「起点」という意味でいい場所だと思う。コロナの影響で働き方も変わってきている。柔軟な形で起業する若者に役立ててもらえる場所に。</li> <li>・ 若者や移住者のチャレンジの場を、建物の外でコンテナハウスやキッチンカーといった形で利用できたら。</li> <li>・ 学生の考えを具現化できる建屋にするべき。実際に店を設けて自分たちが作ったものを売れるような機会作りが出来れば。</li> </ul>   |
| 運営に関する意見    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運営という面をしっかりと考えていかないといけない。費用的なことも含め、議論の中に含めてほしい。</li> <li>・ 放課後児童クラブのような、子ども達が自由に集まれて、スポーツや遊びを通して教育的なことができる場所であれば。そう考えると、施設を運営する人間が常駐しなければいけなく、その役目が誰になるのかも考えるべき。</li> </ul>   |
| 古墳に関する意見    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまで活かされてなかった古墳をこの機会に形だけではなくて中身もあるというPRの仕方が大切。</li> <li>・ 京丹後市にある文化施設を活用したツアーなど、市の文化に触れてもらう形を考えていければ。</li> <li>・ 小学生が学習の一環で、展望台から古墳を見て歴史について学んでいただけたら素晴らしい。</li> </ul>  |
| その他         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あみラボに参加していない方の感性や想いを肉付けしていければ。</li> <li>・ 提言書の中では、多機能に使えるスペースも多く設けている。施設ができる前から文化・体育団体、子育て世代が真剣に検討していけば、議論が進みやすくなると思う。</li> <li>・ 提言書を作成した際に調査した「京丹後市のまちづくりに関するアンケート」で網野町の中学3年生147人からの回答の結果、10人に6人以上が社会人になったら京丹後市に住み続けたくないという回答している。この結果を受けて、小さい時から繋がりや関わりを育てていけば、将来に向けていい結果になるのではと思い、提言の中のコンセプト「繋がる」を決めた。</li> <li>・ 今回の会議のPRの仕方に工夫を。この会議で進められている話をもっと外へPRするべき。</li> <li>・ 気軽に足を運んでもらえるような居心地のいい場所を作っていかなければいけない。</li> </ul> |

## ●交流広場があればいい機能や設備



### ○芝生エリア

- ・最近の子供は、外での遊びを知らない（ゲーム、スマホ ets）
- ・フリーで利用できる電気設備
- ・芝生エリアは、はだして歩いて遊べる
- ・施設外も Wi-Fi 利用
- ・DVD が見れる
- ・緑化スペース（いやしの場所になれるような）

### ○文化交流

- ・ステージ（屋根付き）
- ・野外ステージ（多世代交流の場）
- ・市民の憩いの場（緑化スペース、花壇、紅葉、園路、ベンチ）
- ・昔ながらの遊び（ゴム飛び、ケンケン、あやとり）
- ・広場のモニュメント（銚子山古墳の型）
- ・伝統文化の伝承（地藏盆、正月、盆行事など）

○スポーツ設備、遊具

- ・子供が安心して遊べる場所  
3×3バスケットコート、スケートボード、スポーツクライミング
- ・屋外…バトミントン貸出し  
屋内…卓球
- ・バスケットコート
- ・ブランコ、ジャングルジム、ウンテイ
- ・木製の遊具（ブロック、木馬みたいなもの）
- ・遊具（2才～10才）

※幼稚園内でゴーカート

○ビジネス

- ・朝市スペース
- ・ビジネススペース…朝市、軽トラ市
- ・コンテナハウス（起業家用レンタル）or キッチンカー
- ・敷布団が洗えるランドリー
- ・自販機（飲み物、軽食）

○モビリティ

- ・バスセンター（中学生、高校生、地域活用）
- ・eバイク貸出し
- ・レンタサイクル、駐車場（観光客等）
- ・EV充電

○つどいの場（相談）

- ・安全な場所がないので遊ばないのか？それとも交流したくないのか？
- ・親には言えないことを聞いてくれる場所
- ・親も相談できる場所

○今日は、●●の日とかにして、したい事が出来る？を作る

●交流センターにあればいい機能や設備



○チャレンジ・人とのつながり

- ・誰でも集える
- ・年代別に集える
- ・少人数での発表の場
- ・人と人をつないでくれる人がいてほしい
- ・チャレンジできる場所
- ・アイデアを形にしてくれる場
- ・京丹後市以外の人に気軽に来てもらえる
- ・子供の居場所、大人の居場所
- ・家族で集える空間
- ・ルーツ（峰山）のような機能
- ・チャレンジしたい人とそれをサポートしてくれる人をつなげてくれる場所
- ・相談ができる場所（相談員がいるような）
- ・ちょっとした勉強会（読書会）
- ・同じ趣味の集まり
- ・読み聞かせができるように
- ・周辺施設の連携
- ・アミティのお知らせ
- ・朝市（日曜）→ コフーン

## ○建物

- ・父親にも配慮しては
- ・カフェのスペース（昼と夜でメニューを変える）
- ・調理室は必要
- ・もっとオープンな交流スペースにしたい
- ・見渡しのきくホール
- ・簡易な間仕切り（目的ごとに！）
- ・シンプルで使いやすい方が良い
- ・歴史ある丹後をアピール
- ・1、2Fともに自由な使い方が出来るように！
- ・管理しやすい施設
- ・塩害に注意
- ・建物の安全性は重要
- ・施設老朽化も視野に入れないと
- ・建物の形がいまいち
- ・仕切りは不便、不要
- ・母親交流スペースと子育てスペースが別々なのはなぜ？
- ・古墳自体の説明？歴史？
- ・雨天時、センター以外の場所にも屋根等必要？

## ○設備・機能

- ・フリーアドレス（机、イスも自由な配置）
- ・インターネットを活用してPRする
- ・古墳の良さをネット配信
- ・京丹後市の良さを発信する場所
- ・仕事ができるスペース
- ・ワーケーション
- ・仕事の起点
- ・センターより広場全体にWi-Fi環境を
- ・eスポーツ、パソコン
- ・ユーチューブスタジオ
- ・コンサート（小人数）
- ・音響設備
- ・野外ライブ的なスペース

夏場の日差しをよけられるような場所